

## 平成 30 年度 第 1 回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会 今年度の活動について

### 生き物調査

#### ①松江堀川の生き物調査、水質調査（平成 30 年 6 月中に 1 回）

##### ◇調査目的

松江堀川の生態系を把握し、状況に応じて今後の対策について検討する

##### ◇調査方法

- ・カゴ罟、タモ網、投網等を用いて、生き物を捕獲し捕獲数等を記録。  
在来種は計測後リリース、外来種はホシザキグリーン財団に持ち帰ってもらう。
- ・捕獲調査地点の水質（COD、透視度、塩分濃度）を確認

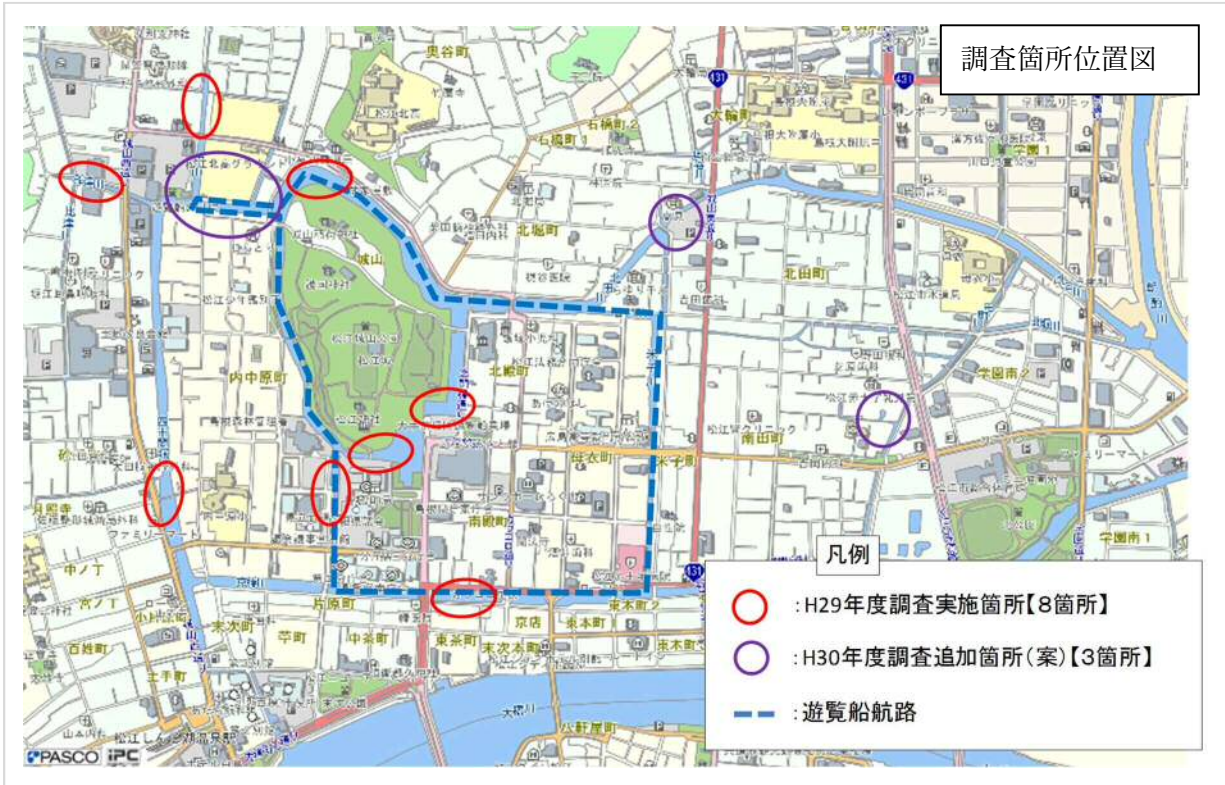


##### ◇調査箇所

H29 年度調査実施箇所（8 箇所） + H30 年度調査追加箇所（3 箇所） = 合計 11 箇所

※松江堀川全体の状況確認のため調査箇所を追加。

比津川、中川は松江堀川ではないが、個体数も多く、松江堀川に近いので、移動の可能性があるので調査を実施。



## ②城山内堀川での捕獲調査（平成30年5月～7月、必要に応じて期間延長）

### ◇調査目的

大手門前の観光スポットであり、多くの外来種が確認されていることに加え、閉鎖区間で検証・分析が比較的容易であることから昨年度と同様に城山内堀川で調査を重点的に行い、外来種を減らすことによる生態系への影響を確認する。昨年度の調査結果とも比較し、捕獲調査による効果も確認する。

### ◇調査方法

- ・カゴ罠を用いて生き物を捕獲し記録。①と同様に在来種はリリース、外来種はホシザキグリーン財団に持ち帰ってもらう。頻度は週2～3回程度。罠の位置及び数は変えずに行い変化を確認する。
- ・ブルーギルについては昨年度産卵巣を確認しているので繁殖期に集中的にタモ網等で捕獲を行い、効果があるか確認する



### ◇調査箇所

城山内堀川（千鳥橋付近）

## ③カメ類の食性調査（平成30年5月～7月、必要に応じて期間延長）

### ◇調査目的

在来と外来のカメの食性を調べ、餌資源の競合があるか確認する（外来が在来に与える影響を確認する）。生息地点ごとでの食性も比較し、汽水域と淡水域を移動しているかどうか、また、時期毎での食性についても確認する。

### ◇調査方法

前述の①、②の調査で捕獲したカメのうち数個体を一度持ち帰り、糞と胃の内容物から何を食べているかを確認する。（在来種は確認後リリース）

## ④カメ類の移動範囲特定調査（平成30年5月～7月）

### ◇調査目的

カメ類について、昨年度から集中的に調査をしている城山内堀川に他河川からの移動があるか確認し、今後の対策方法について検討するための調査データとする

### ◇調査方法

調査で捕獲した在来及び外来カメをマーキングしたうえでリリース。リリースしたカメが他河川で再捕されるか確認する

### ◇調査箇所

城山内堀川、中川、比津川

（①と同様の理由で中川、比津川は松江堀川ではないが、調査を実施）



## ⑤カメ類の産卵巣を荒らす生き物の特定調査（H29年度第2回協議会時から追加）

### ◇調査目的

昨年度の繁殖場所特定調査で、城山内堀川（千鳥橋付近）は孵化前に卵が他の生き物に捕食されている可能性が高く、再生産の場となっていない可能性が高いことが分かった。この状況は外来種であるミシシippアカミミガメに対しては防除となるが、在来種にとっても生息しにくい環境となるため、産卵巣を荒らす生き物を特定する。

### ◇調査方法

カメ類の産卵場所に自動撮影カメラを設置し、状況を観察する

### ◇調査箇所

城山内堀川（千鳥橋付近の陸地）



## 啓発活動

### ① 全国城下町シンポジウム松江大会（平成30年5月13日、19日）

松江青年会議所主催のイベントの一つとして「馬洗池環境修復作戦」が実施される。そのなかで協議会の活動内容や松江堀川の水環境についての解説を行う。

### ② トヨタソーシャルフェス：旧アクアソーシャルフェス（平成30年7月21日）

山陰中央新報社と共催する環境イベント。昨年度に引き続き2年連続2回目。

主な内容は昨年度と同様に、一般参加者と一緒に罾、タモ網による捕獲調査及び水質調査を検討している。今年度は堀川遊覧船とのコラボを追加予定。

◇昨年度と今年度の比較（現時点案）

	昨年度（参考）	今年度（案）
イベント名称	アクアソーシャルフェス	トヨタソーシャルフェス
開催日時	8月19日（土） 9：00～12：00（集合8：00）	7月21日（土） 9：00～12：00
開催場所	集合場所：カラコロ広場 調査箇所：京橋川、 城山内堀川 （千鳥橋付近、大手前付近）	<b>※調整中</b> 集合場所：未定 調査箇所：城山内堀川 （千鳥橋付近、大手前付近）
主催	山陰中央新報社	
共催	『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会	
一般参加者数	約100名	約150名
内容	・捕獲調査（カゴ罾、たも網、投網、釣り） ・水質調査（COD、透視度、塩分濃度） 約25人×4班に分け3箇所調査	<b>※調整中</b> ・捕獲調査（カゴ罾、たも網、投網、釣り） ・水質調査（COD、透視度、塩分濃度） ・堀川自然探検隊（遊覧船）
参加スタッフ （協議会関係者）	34名	別途調整

イベント当日は交通誘導等で人手が必要となりますので、昨年と同様にご協力よろしくお願いします。

### ③ その他

昨年度参加した松江市環境フェスティバル等のイベントに参加し、啓発活動を行う。